

放送日 平成29年7月3日(月)

担当者 消防長 山崎 克彦

おはようございます。消防長の山崎克彦です。

今日は、ある新聞のコラムに朝のスピーチの結びの言葉にもある「挨拶」の意味についての掲載があったので、皆さんにちょっとご紹介したいと思います。

「挨拶」について、広辞苑には「仏教用語で禅家、いわゆる禅宗では問答を交わして相手の悟りの深浅を試みること。」と書いています。つまり、相手が物事に対してどれくらい深い考えを抱いているのかを試すということがもともとの「挨拶」の意味なのです。

また、「挨拶」という漢字の意味は、漢字源によると「挨」は「そばにくっつく」、「拶」は「ぎりぎり近づいていく」という意味があります。つまり、「挨拶」はもともと形ではなく、近づいて、相手の心を読み取るという深い意味があるのです。「挨拶」をしないということは、相手への無関心を意味することであり、「私は、あなたに全く関心がありません。」と体現しているようなものなのです。という内容です。

コミュニケーションは、挨拶に始まり、挨拶に終わると言われています。特に、初対面で好感度や信頼感を高めるためには、自分から先に明るく挨拶するという先手必勝が大切です。

先日、通勤途中で小さな女の子とお母さんとすれ違いました。私が「こんにちは」と挨拶をすると女の子が「こんにちは」と挨拶を返してくれました。するとお母さんは「ちゃんと挨拶ができたね。」と褒めていました。その日一日はとても暖かな気持ちになりました。数日後、またその女の子とお母さんに会った時、今度は女の子が先に「こんにちは」と挨拶をしてくれました。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月4日(火)  
担当者 総務部派遣次長 櫻井 洋史

おはようございます。総務部付次長の櫻井です。

私は、4月から千歳市に事務所を構えている道央廃棄物処理組合で勤務しています。入庁以来30年以上、北広島団地からの通勤しか経験がなく、朝・夕45分ずつの自家用車通勤にやっと慣れてきたところです。

一部事務組合に派遣となり、改めて感じたのは、職場でのコミュニケーションの重要性です。同僚や部下のほとんどが初めてお会いする方々ですから、各個人の仕事に対する考え方などを理解し、意思の疎通を図っていく努力がこれまで以上に必要です。普段の業務上の打ち合わせや報告を受ける時だけでなく、ちょっとした雑談や歓迎会の席なども貴重なきっかけとなります。

市役所では新庁舎も完成し、ほとんどの部署が同じ庁舎で快適に仕事ができるようになりました。これまで以上に、他の部署の職員と顔を合わせる機会も多くなっていることと思います。その際、「あの人、誰」ということも増えているのではないのでしょうか。顔と名前と所属が一致していなければ、業務の都合で問合せなどを行った時に、なかなかスムーズに進まないこともあるかと思います。

個人のプライバシーや生活を大切にしていくことはもちろん必要ですが、業務の効率的な遂行に役立てるためにも、機会を捉えて、積極的に他の部署の人間と関わっていく姿勢が重要であると思います。市役所では、同好会活動が活発に行われています。趣味の実現や体力向上などの本来の目的のほかに、人間関係構築の手段の一つとして、各種同好会活動に飛び込んでみることをお勧めします。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月5日(水)  
担当者 子育て支援室長 千葉 直樹

おはようございます。子育て支援室長の千葉直樹です。

職員のみなさんは職場を離れた時間をどう過ごしているでしょうか？私は市内で会員数百名のスポーツ団体に加入しています。毎年5月から10月までの半年間、毎週土日は朝から夕方まで、家のことを放り出して行くこともしばしばで、十数年間、ちょっぴり家族に迷惑をかけていることもあります。自分なりに理解されていると思っています。しかし、こんな私たちの活動は必要としてくれる市民がたくさんいて、何かしら役に立っていると信じて継続しています。この活動を通して多くの人と巡り合い、交流があります。年齢層も幅広く20代から80代までいて、就いている職業も様々です。職種では税関職員、税務署職員、自衛官、消防職員、建設・土木業関係者、医療関係者、福祉関係者、販売営業、自営業者そして年金受給者など多くの異業種の方々と交流があります。私たち市の職員は業務上で他の職種の方と接する機会がありますが、交流することはあまりないと思います。職場を離れたところで様々な市民と交流する機会を持つことは、新しい発見やじっとしては経験できないものを得ることができます。市民と交流することで市のことをよく知っていただき信頼関係を築くことに加え、職員としても貴重な経験となります。また、ほかの業界の事を知ることで自分達の置かれている状況を感じることもできます。ぜひみなさんも閉じこもらず、いろんな活動に参加をしてみてください。きっと市の職員であるから、市の職員がベストな活動や役割がたくさんあると思います。自ら進み活動・交流することは、自分や周囲、市民にとって意義のあることだと私は思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員の皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月6日(木)  
担当者 教育部次長 佐藤 直己

おはようございます。教育部次長の佐藤直己です。

先週は「教育を語る会」に市民の皆さん、また、職員の皆さんにも多数参加いただき、大変ありがとうございました。私は4月から教育現場を離れ、教育行政にお世話になっております。これまで毎日子どもたちの姿を見て過ごしてきましたが、その姿を見ることができず寂しい思いがあります。しかし、職員の皆さんが毎日熱心に仕事をされている姿を見て、自らを奮い立たせています。

さて、皆さん。「人はなぜ学ぶのか」という問いに、皆さんなら、どのように答えを出すでしょうか。私は、「学び」とは、「教育」とは、人を幸せにするために行うものだと考えています。自分も、そして周りの人たちも含めて人を幸せにするために学びを進めるものだと思います。その子どもたちの「学び」のために教育現場が子どもたちにより良い教育活動を進め、教育行政がその環境づくりを進めていくことが大切だと思います。

みなさんご承知の通り、来年度から市内一斉で小中一貫教育が導入されます。本市の小中一貫教育のKey Wordは「つなぐ」です。小学校と中学校をつなぐことはもちろんですが、子どもたち同士や家庭・地域ともつながりを持ち、子どもたちにより良い学びを提供し、育てていくことに小中一貫教育のねらいがあります。北広島の子どもたちを育てることは、北広島市の街づくりにもつながり、ひいては北広島市民の幸せにもつながります。

「大志をいただくまち」北広島市で、子どもたち、そして市民の皆さんが夢を持って過ごせるよう、私も教育委員会という立場で、子どもや市民の姿をイメージしながら、日々業務に励んでいきたいと思っております。

私自身、態度、振る舞いを大切に日々業務にあたっていきたいと思っております。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいただく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月7日(金)  
担当者 消防本部次長 田埜 裕司

おはようございます。消防本部次長の田埜です。

今年は消防を含め市役所全体で23名の職員が採用され3箇月経ちましたが、職場の先輩達は、評論家になっていないでしょうか？

夢を持って入庁した若い職員は、まだまだ仕事も未熟だと思いますが、先輩たちには無い「若さという最大の武器」を楯に、今懸命に仕事に取り組んでいると思います。しばらくは、良き指導者として温かく見守り、信頼される先輩で居てください。

私が大事にしている昭和54年の広島町職員福利厚生会会員録には、「信条・好きな言葉・大切にしたいもの」という項目があり、当時の企画部調整課調整係長だった上野市長の欄には、「大切にしたいもの」は、「夢」と記載されております。

さて、5月7日に新庁舎の開庁式が開催され、各部局の引越しが完了して2箇月ほど経ちましたが、新しい環境での仕事は如何でしょうか？

何でも新しいほうが気持ち良いものですが、市民は、やはり職員の対応に気を留めているはず。「庁舎は新しくなったが、中身は変わらん！」と言われたいよう新庁舎とともに新たな一步を踏み出し、他の街に負けない「まちづくり」を進めて行かなければなりません。そのためにも若い職員の力を必要としております。

先輩職員は、「無限の可能性を秘めている若い職員」が心身ともに健全な北広島市職員に育つよう、いつも優しく、決して怒らず、自分の仕事振りを大いに見せてやってください。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月11日(火)

担当者 消防署長 山口 洋幸

おはようございます。消防署長の山口です。

昨年のスピーチでは消防の仕事について若干お話させて頂きました。今日はその中でも一番ハードな業務についてお話しさせて頂こうと思います。消防で一番ハードと言えば、やはり出動の多い救急業務です。

昨年は2,140件の出動があり、平均すると一日あたり5件から6件の換算になります。私自身が救急車に乗っていた平成4年ごろは、現在の半分にも満たない、年間約890件程度の出動件数で、特に大曲、輪厚管轄では約250件程度と、1日に1件あるかないかと言うような状況でした。現在でもそうですが、出動関係は必ず月単位で集計作業を実施します。しかし、当時は現在と違い、全て紙ベースでの集計作業でしたので、本署の方は結構大変でしたが、大曲管轄では月に10件をきることもしばしば、ゆえに非常に計算も楽だったはずなのですが、なんとその集計さえも計算違いをして、「消防に算数の出来ないやつが居る。」と茶化されていた職員を思い出します。

また、救急車の利用も様々で入院の準備を万全にした状態での要請は日常茶飯事、中には病院へ行く途中に持ち合わせがないから銀行に寄ってほしいといった方もありました。今ではあまり考えられないような利用方法が普通にまかり通っていた時代だったと思います。

現在では全国的に救急車の適正利用が叫ばれるようになり、その効果もあってか昔のようなことは非常に少なくなりました。しかし、一部にはまだまだ救急車への理解が不足している方も見受けられますので、今一度適正な利用にご理解とご協力をお願いしたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月13日(木)

担当者 職員課 永田 悠

おはようございます。職員課の永田です。

私は昨年10月の採用で入庁し、早9か月が経ちました。前職ではIT関係の企業に4年半勤めておりました。市役所に入庁してからは、上司の皆さんが丁寧に、そして親切にご指導くださること、また、若手の職員の皆さんにも仲良く接していただき、とてもありがたく感じながら日々を過ごしております。また、庁舎の引越しという、なかなか経験できない貴重な行事に携われたこともうれしく思います。そんな私が入庁してからの生活の中で感じていることを少しお話いたします。

私の現在の業務は、正職員が加入している共済組合の手続関係や健康診断、人間ドックの関係、そして職員研修の手配などが主なものとなっております。複数の業務を担当する中で大切にしなければならないと感じることは、ひとつひとつの業務に優先順位をつけ、効率的に仕事をするということです。これはごく当たり前のことです。しかし、私の経験上、人は何年も仕事をしていると慣れてだれてしまうところがあると思います。それぞれの業務の効率を考え、適切に行っていくことは、この年になってから新任職員として一から仕事を覚え、自分のものにしていかなければならない今の状況になったからこそ、改めて気付かされるととても大切なことであると感じます。まだまだ正確に、スピーディーに仕事をするに課題は山ほどありますが、だらだらと業務をこなすことなく、常に目的と方法を考えながら職員を含めた市民のために仕事をする、信頼される職員になりたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月14日(金)  
担当者 議会事務局 金田 周

おはようございます。議会事務局議会スタッフの金田周です。私は昨年10月に採用され、9か月が経ちました。前職は民間企業の旅行会社で2年間勤務しました。ここでは営業マンとして仕事をいただき、旅行を企画し、添乗員業務まで行っていました。添乗員は行ったことがない所に行くのが当たり前で、初めて行く土地でも3回くらいはきたことがありますよと言わんばかりの顔をして行くことが添乗員あるあるかもしれません。そんな私でさえ行く先々の現地の方は優しく接していただき、温かさに触れ、いつか自分も迎え入れる側になりたいという気持ちから市役所に入庁しました。そして今現在、道内・道外各地から行政視察で多くの方が北広島市にお越しいただき、担当課と調整しながら、訪れた方に北広の魅力を発信することにやりがいを感じています。やりたかったことに微力ながら携われていることに感謝しながら、同時にまさか議会事務局職員になり、自分の経験が生かせるとは思っていませんでした。もちろんそれがすべてではないのですが、詳しい話につきましては、まずは庁舎5階議会事務局に一度お越しいただけたらと思います。場所は5階エレベーターからですと降りて左手にございます。定例会中などでは議場や委員会室での傍聴希望の方の傍聴の受付も行っております。新庁舎移転後初の第2回定例会では多くの市民の方々に傍聴にお越しいただきました。他にも5階には展望テラスや市民ギャラリースペースで休憩もできますので、市役所にお越しの際はぜひ、立ち寄ってみてください。議会事務局の窓口より笑顔でお出迎えさせていただきます。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月18日(火)  
担当者 政策広報課 穂井田 夕奈

おはようございます。政策広報課の穂井田です。

入庁してからはや3か月が経ちました。この3か月は、物凄く早く過ぎたように感じます。毎日覚えることがあり、そして考えることがあり、もっと頑張ろう！という気持ちになる毎日です。

今、私が政策広報課で担当しているシティーセールスは、移住・定住を促進するために北広島市の魅力を発信する業務です。北広島市を知ってもらい、興味を持ってもらい、そして最終的に住みたいと思ってもらうことが、シティーセールス業務の使命です。

業務の内容としましては、市を宣伝するためのパンフレットやティッシュ、うちわ等のツールの作成をしたり、Facebookの更新、フリーペーパーへの記事の掲載、イベント出展などがあります。

最近では、北広島市が住みよさランキング4年連続北海道内第1位になったことに伴い、それを宣伝するうちわをデザインし、作成しました。

シティーセールスにおいては視覚的に北広島市を伝える機会が多く、大学で学んできたデザインを活かすことができるので、とてもありがたく感じています。

どうすればより伝わるか、何を伝えたいのか、誰に伝えたいのか、伝えたい順番はどのかなどを考えるのは、とても大切なことだと思います。

それはシティーセールスのみならず色んな業務に通ずることだと思います。伝える相手は市民であったり市外の人であったり、または職員であったりその時々で違いますが、根幹を常に考え、伝える努力をしたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいただく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月19日(水)

担当者 都市計画課 中島 勇斗

おはようございます。都市計画課緑・都市景観担当の中島です。

皆さんは、考え事をするときに一番落ち着いて考えを整理できる「自分の居場所」というものをお持ちでしょうか。ベランダやデスク、トイレなど人によって様々かと思いますが、私はよく、浴室で考え事をします。

なぜこんなことをお話ししましたかといいますと、私が北広島市職員として働き始めてから、早4か月が経とうとしており、この4か月で考え事をする機会が増えたということに起因しています。

私は比較的マイナス思考ということもあり、仕事や私生活で失敗をすると「またやってしまった」、「迷惑をかけてしまった」という考えを持ってしまいます。しかし、一日の終わりに浴室で、具体的に何がいけなかったのか、どうするべきかを冷静に振り返る習慣をつけてからは、あまり引きずらなくなり、自分の気持ちの管理が以前より、上手くなったように感じます。

昔の人の言葉には、馬上(乗り物に乗っている時)、<sup>きじょう</sup>枕上(寝る前)、<sup>しじょう</sup>廁上(トイレの中)をまとめた三上が、いい考えが出る場所である、というものがあります。

リラックスできる場所を見つけて、考えをまとめ、自分の思考を変えたり、反省をしたりすることはとても効果的であると、身をもって実感しました。

失敗を恐れないことが新人職員にとって大事なことのひとつとよく言われますが、その失敗を次にどう生かすかも同じくらい大切だと考えますので、この4か月でしてきた失敗や反省を糧に、これから、戦力になれるよう成長していきたいと思えます。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月20日(木)  
担当者 行政管理課 畠山 大輝

おはようございます。行政管理課の畠山大輝です。まずは自己紹介からさせていただきます。

私は、今年の4月から採用をいただき、行政管理課へ配属になりました。歳は19歳、出身は、空知にある栗山町というところです。北広島から近い距離にあることや、日本ハムファイターズの栗山監督にゆかりのある土地として知っている方も多いのではないかと思います。社会人1年目で学ぶことばかりの毎日ですので、日々の業務は、1つ1つが学習だと思い、仕事に励んでいます。今回のスピーチでは、業務への目標という形でお話させていただきたいと思います。

私の所属する行政管理課は、職員の皆さんが業務で使うパソコンに関するシステム関係の業務と個人情報や、公文書管理といった業務の2つに分かれています。その中で私は、個人情報管理や、公文書管理を担当させていただくことになりました。業務に共通して、担当する業務の仕組みをしっかりと理解することが大切ではないかと感じています。過去の担当者の引き継ぎデータや、市の規程などの資料にしっかりと目を通し、業務に携わるための基礎を身に着けることから取り組みます。また、知識として得たものを自分以外の人に説明できるようになることこそが、本物の理解に繋がります。初めて自分自身のスキルとして身につけていくと思っております。

最後に、入庁して3ヶ月が経ちましたが、まだまだ不安なことも多くあります。行政管理課の素晴らしい先輩、上司の方々に仕事面、生活面ともにご指導いただきながら、これからの市役所生活の土台を作っていけたらと思っています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいただく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月21日(金)

担当者 秘書課 玉山 莉美

おはようございます。秘書課玉山です。

私は4月に市役所に入庁し、3ヶ月が経ちました。この3ヶ月の間に、数十年に一度の庁舎の移転や、四年に1度の市長選挙などを経験することができました。新庁舎お披露目会の司会をさせていただいたり、市長の初登庁の際にお花を渡す係りをさせていただいたり、貴重な経験をさせていただきました。普段は慌ただしく業務に追われる毎日ですが、素敵な職員の皆様のご指導のもと、充実した日々を送っています。

さて、私が配属された秘書課では、理事者のスケジュール管理や来客対応、姉妹都市交流などが主な仕事となっています。私が日々働く中で、特に大切だと思うのは情報の共有です。課内での情報共有がなされないと、対応する人が変わった際に適切な対応ができず、それによって理事者やお客様、他部署の方にご迷惑をおかけすることになってしまいます。お客様の信頼を損なってしまうと、理事者の信頼に傷を付けることになりかねません。

私事ですが、昨年12月25日、家族内での連携を怠り、クリスマスケーキがないクリスマスを迎えてしまいました。もし、業務中にこのようなことがおきてしまえば、ビッグイベントに大きな穴を空けてしまうことになりかねません。理事者が出席する行事などで、市長や副市長の名前に傷を付けないよう、課内、また他部署との連携を大切にしていきたいと思っています。皆様のご協力のもと、業務を行っていきたいと思いますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月24日(月)

担当者 税務課 蒲生 元樹

おはようございます。総務部税務課の蒲生元樹です。

私は、今年の4月に北広島市役所に入庁し総務部税務課に配属され市民税担当として勤務しています。税務課では、これまでの経験にはない専門的な用語や制度が多くある為、毎日の業務一つ一つが新鮮で、理解することや覚えることが多いのですが、先輩職員の方々の手助けを得ながら日々業務に励んでいます。

今日は、日々の業務で心掛けている事や職員として大切にしている事について少し話したいと思います。

私は、市民の方や先輩・同期など、人との繋がりがとても重要だと感じています。職員の方々は、課は違っても巡り巡ってお世話になることがあり、市民の方は自分の対応一つで、市役所の印象が変わる可能性もあります。新人職員ではありますが、職員の一員であることの自覚を忘れず、職務に専念したいと思います。その為、業務の中で、正しい情報を市民の方に提供できるよう、聞いた事や確認した事のメモは勿論、理解を深める為、業務後に振り返って勉強するよう心がけています。

次に、私が職員として大切にしている事は、挨拶です。

入庁したての頃に、窓口に来る方の中には、不安や疑問を持っている方もいるという話を聞きました。来庁者にとって、少しでも相談しやすい環境や雰囲気を提供できたらと思い、自分から積極的な挨拶をする姿勢と、明るく元気な挨拶を大切に日々の業務にあたっています。

今後の業務の中で、市民の方に「名前の割に元気がないね」などと言われたいよう、常に明るく爽やかな挨拶を続けていきたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月25日(火)

担当者 税務課 岩崎 茉来

おはようございます。総務部税務課の岩崎茉来です。

私は、今年度4月に入庁し、税務課の固定資産税土地係の一員として業務に取り組んでいます。税務課は、市政の根幹を担う税金を扱う課であり、中でも固定資産税は市税の4割から5割を占める税目であると学びました。そのため、お客様の資産一つ一つに対し正しく課税を行うこと、そして納得して納税していただくために正しくわかりやすく質問に答えていくことが業務を行う上で大切なことだと感じています。

税金の中でも固定資産税は、その資産の用途や広さなどによって課税のされ方が変わってきます。そして、その課税の元となる資産の評価を行うのも、資産税スタッフの重要な仕事です。お客様の声を聴き、正しい課税がなされるように、実際に現地へ向かい、調査をし、評価を見直すこともあります。お客様に納得していただくためには、自分が納得のいく調査と評価をしていくことが必要不可欠なので、どんな小さな疑義が生じた場合でも、しっかりと解決して評価をしていくことが大切だと考えています。この業務は資産税ならではの業務でもあるので、他の税目との違いを学べる面白さも感じています。

また、私は市職員として、社会人としても1年目であり、日々の経験が学びだと感じています。業務をどうしたら効率よくできるか考えること、先輩方の姿を観察することが私にとっては勉強になることばかりです。市職員として、知識や対応はまだまだまだと感じていますが、頼もしい先輩方から多くを学び、成長につなげていきたいです。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月26日(水)

担当者 環境課 志村 龍之介

おはようございます。環境課、志村龍之介と申します。

本日は、日々感じる課題と、今後の目標についてスピーチいたします。

新採用職員として働き始めて早4ヵ月が過ぎようとしています。新たな環境で様々な経験をし、日々勉強の毎日です。そんな私が現在感じている課題は、圧倒的な北広島市についての知識不足です。私の所属している廃棄物管理担当には、ごみ分別や、不法投棄など、様々な要件で市民の方から電話がかかってくる。「公園にごみが散らかっていた...」「町の元交番だったところにタイヤが不法投棄されている...」

しかし私は札幌出身、旭川育ち、今年の4月からこの北広島市に住み始めたきたひろの初心者です。町の名前と場所さえもよくわかっていない私にも、市民のみなさんのローカルトークが容赦なく降りそそぐわけです。「市職員ならば北広島の地理くらい知っていて当たり前はずだ。」そう思って電話をかけてきていると思います。私は地図を片手に必死に食らいつきますが、このような対応では「頼りない、しっかり対応してくれるのだろうか?」と不安にさせてしまっているに違いありません。

スムーズで安心感のある市民対応には、北広島に詳しくなることが必須であると感じます。そこで私は、北広島の道や建物などの地理に詳しくなる、という目標をもって日々過ごしていきたいと思います。外勤などの際に意識するのはもちろん、休みの日には、北広島のお父さんこと、志村環境課長に様々なところに連れて行っていただくなど、北広島のことをたくさん知っていきたいと思います。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月27日(木)

担当者 福祉課 山田 健斗

おはようございます。保健福祉部福祉課生活保護担当の山田健斗です。

4月から新任職員として入庁し、早4ヶ月が経とうとしています。毎日が勉強で時間があっという間に過ぎている印象です。

私の学生時代は、野球漬けの毎日で、白球を追い続けていました。机に向かい、勉強した記憶は、ほぼございません。そんな勉強をして来なかった日々を後悔しつつ、バットをペンに持ち替えて、優しい先輩、上司の方に助けて頂きながら日々、奮闘しております。

しかし、後悔だけではありません。

私が担当する福祉課生活保護業務は、様々な理由で生活に困っている市民の方々に寄り添い、自立に向けた、支援、援助を行っていきます。現在、北海道の生活保護受給者数は、大阪に次いで2番目に多い数という統計が出ています。地方自治体の課題でもあり、非常に大切な事柄の一つとされています。

この業務において1番大切な事は、保護を受けている市民の方と信頼関係を築くことだと伺いました。

学生時代に部活動で学んだ礼儀、挨拶、思いやりの精神が市民の方との信頼関係を築く上で特に大切な事であり、実際に活かせていると感じています。

また、市民の方と直接関わる業務でもあるので、対応次第では、北広島市役所のイメージが良くも悪くも決まってしまう。

北広島市の看板を背負っているという自覚を持ち、親切的な市民対応に努めていきたいと思えます。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月28日(金)

担当者 福祉課 林 大貴

おはようございます。福祉課新人の林大貴です。役所に入庁して3ヶ月余りが過ぎました。そこで私が感じたことは、大学時代と比べ社会人生活は生活習慣が大きく違うということです。

中でも、社会人になるにあたって一人暮らしを始めたことは大きな変化となりました。学生時代では、食事は親が作ったものを食べていたのですが、仕事が終わりに帰っても晩御飯はありません。朝目が覚めても朝ご飯はありません。そんなことは当たり前のことなのですが、生まれてからずっと実家暮らしだった私にとっては衝撃でした。

最初こそは、家事全般において頑張りを見せていたものの、徐々にやる気はなくなっていき、食事はコンビニ弁当かカップ麺ですませてしまい、最悪の場合は食べない。洗濯、掃除に関しても、さぼりがちになってしまいどんどん部屋が汚くなるという日々が続きました。すると心なしか体調が悪くなっていきこのままだと業務にも支障が出てしまうとなったとき、このままではいけないと思い、野菜を使った料理を自分で作ることや、洗濯や掃除をする曜日を決め、いつもきれいな部屋を心がけるなど生活習慣を改めました。すると栄養のある食事を取ることや生活している環境が良くなったことからか、気持ちよく一日の業務に向かっていけるようになりました。

そして、このことは業務自体にも言えることであり、自分の業務スペースの整理整頓を心がけることで気持ちよく仕事ができるように意識して行動しています。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいだく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。

放送日 平成29年7月31日(月)

担当者 高齢者支援課 岩澤 知子

おはようございます。高齢者支援課及び高齢者・障がい者相談担当の岩澤です。  
私の担当業務は、高齢者や障がいのある方、またはそのご家族へ相談支援を行うことです。相談支援と一言で言っても、相談内容は多岐にわたるため、知識不足や技術の未熟さ、視野の狭さを痛感する日々です。

人との関わりでは、常に感情をコントロールする必要があります。皆さんは、仕事や家庭、プライベートにおいて、イライラしてしまい後悔したことはありませんか？

怒りの感情と上手に付き合う方法のひとつとして、アンガーマネジメントがあります。アンガーマネジメントとは、イライラや怒りの感情と上手に付き合うための心理教育です。アンガーマネジメントは、怒らないことではありません。「怒る」という感情は、ネガティブなことばかりではなく、「怒り」は上手くコントロールすることで、エネルギーやモチベーションに変えることもできるのです。怒るべきことは怒る、怒らなくていいことは怒らないようにすること。この線引きができることが重要です。

アンガーマネジメントには、「衝動のコントロール」「思考のコントロール」「行動のコントロール」の3つがあります。

まずは、「衝動のコントロール」。怒りの感情のピークである「最初の6秒をやりすぎず」ということ。人は怒ったときに最初の6秒でアドレナリンが強く出ると言われています。コントロールができない6秒という時間をやりすぎせば、だいたいなんとかなります。イラッとすると、むかつくことがあったら、指でそのことを書いてみましょう。

次に、「思考のコントロール」。私たちは自分が考えるこある「べき」という考えに対して、相手とのギャップができるとう怒りを感じます。怒る必要があることとないことを区別するためには、自分と相手の「べき」の境界線を知ることです。違う価値観を持った人を許容できるようになることが望ましいのですが、自分なりに許容範囲を広げる努力をしましょう。

最後に、「行動のコントロール」。怒ったことに対して、「いつまでに」「どのように」「どのくらい変わったら」自分の気が済むかを決めておけば、怒りをコントロールすることができます。怒ることによって変えることができるならばコントロールしましょう。しかし、変えられないことや重要でないことは放っておいていいのです。人生にはそういうことがあると、受け止めるだけでいいのです。

皆さんもついカッとなってしまったときは、まずは6秒間待つことから心がけてみてください。

気持ちの良い挨拶は、職場に笑顔をもたらします。

親切的な市民対応は、市民に笑顔をもたらします。

職員皆さんが心にいたく大志を結集し、本日も1日、元気に頑張りましょう。